

公共調達の適正化について(平成18年8月25日付け財計第2017号)に基づく随意契約に係る情報の公表(公共工事)

公共工事の名称、場所、期間及び種別	契約担当官等の氏名並びに所在地	契約を締結した日	契約の相手方の氏名及び住所	随意契約によることとした条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員数	備考
国立代々木競技場施設整備工事 (第二体育館内部及び外構改修その他工事)設計意図伝達業務	契約担当役 独立行政法人日本スポーツ振興センター 理事長 小野 清子 東京都新宿区霞ヶ丘町10番1号	平成22年3月29日	東京都港区六本木七丁目15番7号 株式会社丹下都市建築設計 代表取締役社長 丹下 憲孝	工事に係る設計意図を工事請負業者等に正確に伝える業務は、工事請負業者等に対して設計図書では完全に表現できない性質の情報を補充し、工事請負者との打合せや設計図書を補充する説明図及び詳細図等の作成、設計意図の伝達に係る施工図の確認等を行うものであり、設計行為の延長である。このため、設計上の責任を明確にし、設計意図を正確に伝えることができるのは、当該工事の設計業務を委託した者に限られることから、独立行政法人日本スポーツ振興センター会計規則第18条第4項の規定「契約の性質又は目的が競争を許さない場合に該当するため。	¥4,142,250	¥3,780,000	91.25%	0	複数年度契約 履行期間:H22.3.30～ H22.10.29 消費税等含む。

(注1) 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価または予定調達総額を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約金額欄に単価を記載した場合には予定調達総額を記載する。

(注2) 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。